

家庭クラブだより

1 学期号

発行：平成29年7月10日

編集：家庭クラブ本部

家政科3年

菅野・新居田・西村

被服デザイン科3年

浅野・伊丹・庄

家庭クラブ総会・入会式

今年も80名を新クラブ員として迎えました。校長先生をはじめ、家庭課長の浅野先生が心構えについてお話してくださいました。

家庭クラブ長あいさつの後、家庭クラブ活動の内容を新クラブ員に向けて映像を使い、詳しく説明しました。これを機会に1人でも多く、家庭クラブ活動に興味をもってくれたら良いと思います。



挑戦！

校内ホームプロジェクト発表会

家政科2年 渡邊 志乃「我が家の朝食改革」
家政科3年 新居田 早紀「祖母への食事サポート」
被服デザイン科2年 山川 莉加「5歳児の挑戦～妹の「できた！」を応援」
被服デザイン科3年 浅野 禎善「キッチンまわりの壁をピカピカにしよう」



6月17日 校内でホームプロジェクト発表会を行いました。ホームプロジェクトは日々の生活の中での問題点を見つけ、改善し、生活をよりよくしていこうとするものです。

当日は2・3年生の家政科、被服デザイン科の各クラス代表4名が発表しました。

この中から学校代表として1名が、「備前美作支部研究発表大会」に出場します。



興陽高校創立100周年記念式典

家庭クラブは当日の来賓の方の接待や、控室準備、ウィンドウディスプレイを担当しました。

ウィンドウディスプレイでは、「興陽の100年の歴史」をテーマに、校舎の模型や写真などを使って完成させました。

また、家政科では来賓の方へ紅白マドレーヌを600個、被服デザイン科ではデニムバッグを300個製作しました。デニムバッグの中には、100周年記念誌やオリジナルマスキングテープ・タオル、興陽で作られたお米なども入れ、興陽高校ならではの記念品を贈ることができました。

式典当日は来賓の方々から多くのご祝辞をいただき、最後には、全校で大きな声で校歌を歌いました。興陽の魅力や団結力を実感することができる式典となりました。また、午後の部では桑山紀彦さんの「地球のステージ」の公演を聞き、大変感動しました。



模型制作中



宅配お菓子

6月8日に地域の高齢者の方々に、10種類の手作りお菓子を届けさせていただきました。家政科食物科学類型の19名で冬休みから、本番まで、一生懸命取り組んできました。

どのようなお菓子にするか、メニューを考えるとところから始まり、投票の結果選ばれた10種類のお菓子の試作を重ねました。



興陽高校創立100周年記念式典があり、その時提供させてもらったマドレーヌも入れて、今年らしいお菓子を完成させることができました。

お届け先でお渡ししたとき、高齢者の方々が笑顔で「ありがとう」と言って受け取ってください、「がんばってよかった」と改めて思えた瞬間でした。



旭川荘児童院ボランティア

奉仕部の活動として、旭川荘児童院に訪問しました。厚紙を切って、アジサイやカエルなど、季節の壁面構成の飾りを1つずつ手作業で作りました。作業をしていると、入所者の方が声をかけてくださり、一緒にお話をしながら作ることができました。

「服のチカラプロジェクト」始動！！

今年で3年目となる「服のチカラプロジェクト」。ユニクロさんの事業に参加させていただき、私たちにもできる国際協力を行っています。校内でも、いらなくなった子供服を集めるので、是非協力してください。

7月12日に、3年生はユニクロの方からお話を聞かせていただく予定です。世界の現状をみんなで勉強しましょう。